

## 株主インフォメーション

### 株主メモ

事業年度	毎年3月21日から翌年3月20日まで
定時株主総会	毎年6月(ただし20日までに開催)
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月20日 期末配当金 毎年3月20日 中間配当金 毎年9月20日

上場証券取引所 名古屋証券取引所 市場第二部  
(証券コード8190)

単元株式数 100株

公告方法 当会社の公告方法は、電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

公告掲載URL

<http://www.super-yamanaka.co.jp>

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒460-8685  
名古屋市中区栄三丁目15番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵送物送付先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話問合せ先

☎ 0120-782-031

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の  
全国本支店でっております。

### 各種手続きのお申出先について

**住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について**  
株主様の口座のある証券会社等にお申出ください。  
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

**未払配当金の支払いのお申出先について**  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 株主優待制度のご案内

対象となる株主様	ご優待の内容
毎年3月20日現在において100株以上所有の株主様を対象とさせていただきます。	所有株式数に応じて自社取扱商品を毎年5月下旬にお届けいたします。

#### 所有株式数

100株以上1,000株未満  
自社取扱商品  
(1,500円相当)



#### 所有株式数

1,000株以上  
自社取扱商品  
(3,500円相当)



## 株主のみなさまへ



## 第59期年次報告書

平成27年3月21日～平成28年3月20日



経営の「質」を向上させ  
「持続的成長」を目指します

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

ここに、第59期(平成27年3月21日から平成28年3月20日)の報告書をお届けいたします。

小売業界におきましては、雇用・所得環境は改善傾向にあるものの、食品や日用品の相次ぐ値上げなどにより家計の節約志向は根強く、個人消費は力強さに欠ける展開が続きました。

こうしたなか当社グループは、平成28年3月期を初年度とする中期3ヵ年計画を策定し、「経営の質を向上させ持続的成長を目指す」ことをテーマに掲げ、①当社の強みを最大限発揮、②店舗および本部の生産性向上、③働き甲斐のある職場作りの3つを経営課題の軸として取り組んでまいりました。

店舗政策では、当社の特徴の一つである高品質態「フランテ」の強化に取り組み、平成27年9月に八事フランテ(名古屋市天白区)の大型改装を実施するとともに、同年11月に四軒家店(名古屋市守山区)を改装し、郊外型フランテモデルの確立を目指し、四軒家フランテに業態変更いたしました。

また、新店では新たな小型店フォーマットの確立を目指し、同年8月に隔なたの丘店(愛知県知多郡阿久比町)を新設するとともに、既存店舗の活性化を図るため、白土フランテ館(名古屋市緑区)、一宮フランテ館(愛知県一宮市)などの改装を実施いたしました。

販売政策では、他社との差別化を図るため、クックパッドの料理レシピを活用したメニュー提案や全国各地の人気商品を集めた物産フェアの開催など、食生活提案型の販促企画を実施するとともに、料理の実演販売を行う「クッキングサポートコーナー」を大型店中心に積極導入し、当期末現在13店舗で展開しております。

商品政策では、当社の強みとする生鮮食品の強化に取り組み、産地や品質にこだわった「バイヤーいち押し」商品や地域の消費者ニーズに対応した地場商品の拡充を図りました。また、特にデリカ部門では、改装等に合わせた惣菜売場を広げるとともに、弁当や冷惣菜など品揃えの充実を図りました。

店舗運営面では、店舗の生産性向上に向けて、基本作業の徹底・教育による作業効率の改善に取り組むとともに、日配品の適正発注システムやセルフレジの導入を進めながら、店内作業の軽減を図りました。

また、各店舗ではパート社員の感性やアイデアを売場に反映させるために、小集団活動を積極的にを行い、好事例を社内ネットで配信し、横展開を図るなど、職場の活性化に取り組みました。

このような結果、当連結会計年度における経営成績は、当社の既存店売上高は前期比101.4%と伸長いたしました。八事フランテ、四軒家フランテの改装・改装による長期休業の影響等により、全店売上高は前期比99.5%にとどまったことから、売上高にその他の営業収入を加えた営業収益は1,003億46百万円(前期比0.5%減)となりました。利益面では、光熱費など設備費の減少等により営業利益は12億39百万円(前期比4.8%増)、経常利益は13億円(前期比7.3%増)、当期純利益は6億88百万円(前期比17.0%増)となり、減収増益決算となりました。

なお、当期の期末配当金につきましては、1株につき4円とし、中間配当金4円を合わせました年間配当金は、8円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社ヤマナカ  
代表取締役社長  
中野 義久

「四軒家フランテ」Rebornオープン

【店舗概要】

所在地 愛知県名古屋市守山区白山1-101  
営業時間 通常営業 午前10時開店～午後11時閉店  
(日曜日のみ午前9時30分開店)  
売場面積 1,670㎡(505坪)  
駐車台数 190台

平成27年11月14日(土)に昭和52年オープン以来、地域のお客様にご愛顧いただいていた「ヤマナカ四軒家店」を約6ヶ月の改装期間をいただき、「四軒家フランテ」として装いを新たにオープンいたしました。

今回の改装にともない、商品のおいしさ・品質にこだわった「フランテ」業態への転換を図ることによって、「良い品をより安く、常にお客様とともにある」というヤマナカの理念を大切に、フランテらしいこだわり商品の数々を取り揃えるとともに、永年「ヤマナカ四軒家店」にて地域の皆様に親しまれたお馴染みの商品につきましても、更に品質・鮮度のレベルを向上してご提供して参ります。

「四軒家フランテ」店舗コンセプト

「Natural Stylish & Friendly Market」

食べたくなる、作りたくなる、お買い物を楽しめるお店

生活全体の根幹を支える「食事」に関わるスーパーマーケットとして、楽しく料理をし、楽しく食べることの大切さを、当店の商品・サービスを通じてご提供し、お客様の毎日の食生活のお役に立てることを店舗使命として掲げています。

四軒家フランテでは、食材の料理方法のご提案や、様々なこだわり商品の提供を通じて、四季折々の「食事」の楽しみを実感できる、お客様にとって馴染みのマイストア「Natural Stylish & Friendly Market」(ナチュラル・スタイリッシュ&フレンドリー・マーケット)を店舗コンセプトに掲げ、地域のお客様にご満足いただけるこだわりの空間をお届けしています。



「四軒家フランテ」のフレンドリーサービス

フランテのこだわり商品を活かしたメニュー提案コーナー「FRANTABLE(フランテーブル)」を新設しました。“お客様の食卓をよりおいしく、より楽しく、より健康的に”をモットーに毎日の献立作りをサポートし、フランテのこだわり商品や旬の素材を使用したおいしい料理レシピのご紹介や試食もご用意しています。



連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成28年3月31日現在	平成27年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	9,303	10,318
固定資産	30,926	31,318
有形固定資産	19,641	19,913
無形固定資産	959	839
投資その他の資産	10,326	10,565
繰延資産	53	43
<b>資産合計</b>	<b>40,284</b>	<b>41,680</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	12,341	14,337
固定負債	12,348	11,901
<b>負債合計</b>	<b>24,689</b>	<b>26,239</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	14,047	12,740
資本金	4,220	4,220
資本剰余金	6,538	5,766
利益剰余金	5,178	4,643
自己株式	△1,889	△1,889
その他の包括利益累計額	1,546	1,595
少数株主持分	-	1,105
<b>純資産合計</b>	<b>15,594</b>	<b>15,441</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>40,284</b>	<b>41,680</b>



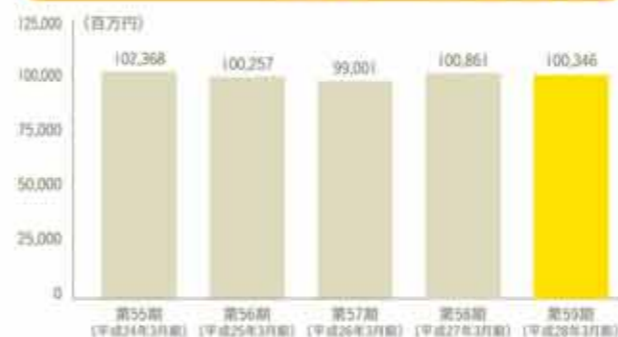
連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成27年3月31日～平成28年3月31日まで	平成26年3月31日～平成27年3月31日まで
売上高	95,240	95,738
売上原価	70,606	70,869
売上総利益	24,634	24,869
その他営業収入	5,106	5,122
営業総利益	29,740	29,992
販売費及び一般管理費	28,501	28,809
営業利益	1,239	1,182
営業外収益	227	269
営業外費用	166	240
経常利益	1,300	1,211
特別利益	138	22
特別損失	481	59
税金等調整前当期純利益	957	1,174
法人税、住民税及び事業税	360	543
法人税等調整額	193	4
少数株主損益調整前当期純利益	404	626
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△284	37
<b>当期純利益</b>	<b>688</b>	<b>588</b>

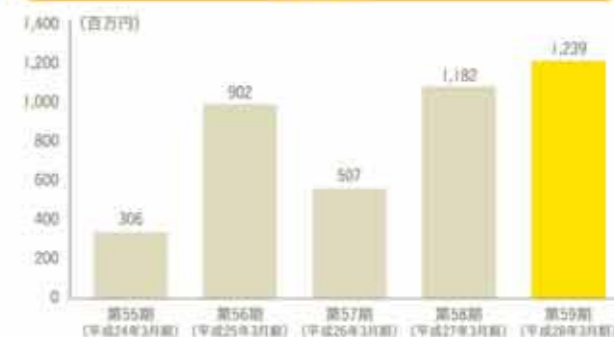
連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成27年3月31日～平成28年3月31日まで	平成26年3月31日～平成27年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,351	2,798
投資活動によるキャッシュ・フロー	△639	△827
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,345	△2,052
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△632	△81
現金及び現金同等物の期首残高	4,132	4,213
現金及び現金同等物の期末残高	3,499	4,132

営業収益 (売上高+その他営業収入)



営業利益



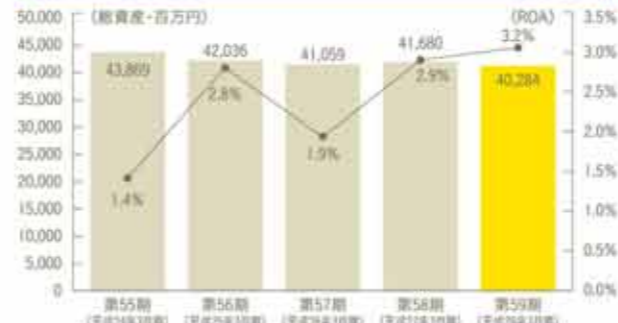
経常利益



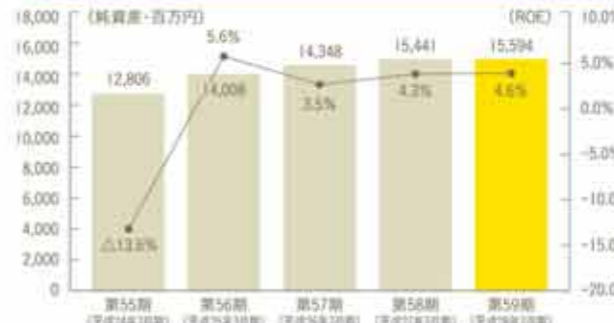
当期純利益



総資産・総資産経常利益率



純資産・自己資本当期純利益率



## 株式の状況 (平成28年3月20日現在)

### 株式の状況

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	20,425,218株 ※自己株式1,161,841株を含む
株主数	2,785名

### 大株主

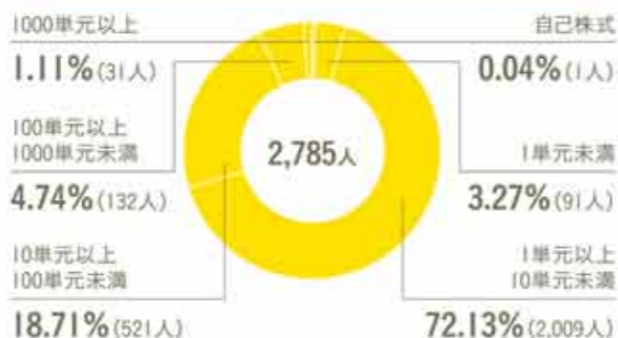
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
1 株式会社なかの	2,127,260	10.41
2 ヤマナカ共栄会	1,777,331	8.70
3 株式会社三菱東京UFJ銀行	962,044	4.71
4 株式会社みずほ銀行	888,534	4.35
5 日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口4)	815,900	3.99
6 第一生命保険株式会社	691,200	3.38
7 セコム損害保険株式会社	599,294	2.93
8 三井住友信託銀行株式会社	514,800	2.52
9 ダイナパック株式会社	469,700	2.29
10 株式会社名古屋銀行	459,294	2.24

※当社は自己株式1,161,841株を所有しておりますが、上記大株主から除いております

### 所有者別株式分布状況



### 所有株数別分布状況(1単位:100株)



## 会社の概要 (平成28年3月20日現在)

### 会社の概要

商号	株式会社ヤマナカ
事業内容	スーパーマーケット事業及び小売周辺事業
本社	名古屋市東区葵三丁目15番31号
創業	大正11年2月
設立	昭和32年7月
資本金	42億2,061万円
従業員数	社員846名(連結) パート社員3,434名(※時間勤務換算)

### 主要なグループ会社

株式会社アイビー	プレミアムサポート株式会社
サンデイリー株式会社	

### 役員一覧 (平成28年6月14日現在)

代表取締役社長	中野 義久
専務取締役	小川 達也
常務取締役	佐藤 司
常務取締役	松永安正彦
取締役	林 文彦
取締役	高田 博司
取締役(社外)	吉田 雅樹
常勤監査役	福井 久造
監査役(社外)	杉本 孝司
監査役(社外)	笠松 栄治

### 店舗一覧(68店舗)

<b>名古屋市</b> 八事フランテ 覚王山フランテ 富士見台フランテ 白壁フランテ 極楽フランテ 四軒家フランテ 八田フランテ館 新中島フランテ館 白土フランテ館 アスティ店 稲葉地店 大曾根店 小田井店 柴田店 清水店 庄内通店 つるまい店 則武店 日比野店 松原店 瑞穂店 安田店 ザ・チャレンジハウス 太平通 ザ・チャレンジハウス 木場 ザ・チャレンジハウス 平安	<b>アルテ津島</b> 鳥居松店 神守店 パディー店 ザ・チャレンジハウス 開明 ザ・チャレンジハウス 江南 ザ・チャレンジハウス 味美 ザ・チャレンジハウス 三郷 ザ・チャレンジハウス 共栄	<b>東三河地区</b> 豊橋フランテ館 二川フランテ館 汐田フランテ館 赤岩フランテ館 形原店 御油店 西羽田店 田原店
<b>尾張地区</b> 御川フランテ 一宮フランテ館 西枇杷フランテ館	<b>知多地区</b> 大府フランテ館 知多フランテ館 アルテ東海 アルテ新舞子 高橋須賀店 柏谷台店 常滑青海店 隔なたの丘店	<b>三重県内</b> 四日市富田フランテ館 アルテ津新町 玉塚店 ザ・チャレンジハウス 養山
	<b>西三河地区</b> 豊田フランテ館 安城フランテ館 アルテ碧南 アルテ岡崎北 高浜店 新安城店 西尾下町店 西尾寄住店	<b>岐阜県内</b> 多治見フランテ 岐阜フランテ館 忠節フランテ館

## 第59期店舗・販売政策



高質業態「フランテ」の強化



小型店フォーマットの確立



食生活提案型の販売企画

